

# 東京武蔵野多摩ワイズメンズクラブ

東京YMCA西東京センター内 〒186-0002東京都国立市東1-4-20-102  
TEL 042-577-6181 FAX 042-577-5574

## 【2017～2018主題】

国際会長 ヘンリー・J・グリーンハイム 「Let us all Walk in the Light-Together」  
アジア地域会長 Tung Ming Hsiao 「Respect Y's Movement」  
東日本区理事 栗本 治郎 「広げよう ワイズの仲間」  
あずさ部長 大野 貞次 「継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう」  
東京武蔵野多摩会長 板村 哲也 「変化」

## 【クラブ役員】

会長 板村哲也  
副会長 大輪匡史  
宮内友弥  
会計 山口直樹  
書記 麻生由美子

I B C Tsim Sha Tsui Y's Men's Club (香港)、Seoul Han Yang Club(韓国)  
D B C 神戸学園都市ワイズメンズクラブ

2017年  
12月の聖句

いと高き所には栄光、神にあれ、地には平和、御心にかなう人にあれ。  
(ルカによる福音書 2章14節)

## ワイズメンズクラブモットー

強い義務感をもとう 義務は全ての権利を伴う

## 五つの誓い

- 1.自分を愛するように隣人を愛そう
- 1.青少年のためにYMCAに尽くそう
- 1.世界的視野をもって国際親善を図ろう
- 1.義務を果たしてこそ権利が生ずる事を悟ろう
- 1.会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

## ワイズメンズクラブの目的

- 1.個人的にもまたクラブとしても、その奉仕活動を通じてYMCAの活動を支援する
2. ワイズメンにふさわしい他の団体を支援する
3. 地域社会や国際的な問題に関心を持ち、一党一派に偏らない正義を追求する
4. 宗教・社会・経済・国際などの諸問題について会員達を啓発し、積極的に参加させる
5. 健全な交友関係を作り出す

## 12月例会プログラム

強調月間：EMC-E、YES  
日時：12月3日(日) 13:30～  
場所：東京YMCA医療福祉専門学校  
※開催場所、開始時間が通常と異なります  
12月第一例会は  
「西東京ファミリークリスマス」です。

## 11月例会報告

在籍者	13名
出席者	10名
メーキャップ	1名
出席率	85%
ゲスト	0名
ビジター	1名
ネット・メット	0名
にこにこ	4,176円

## 2017年12月巻頭言

江夏一彰

今年もカレンダーが、あと1枚となった。カレンダーには行事・暦、季節の言葉やあいさつなどが書かれているのを目にする。たまたま、季節の言葉の動植物の欄を見ていたら、冬眠、鴨、鶴、寒鰯、ポインセチアなどの最後に「枯草」というのがあった。いままで、枯草と書かれたカレンダーを見たことはなく、思わず目が留まった。

考えてみれば確かにこの季節は、多くの樹々は枯れ、地面は葉の絨毯で覆われるのだが、季節の言葉として捉えることはなかった。葉が枯れ、落ちていくさまは確かに最後のカレンダーには相応しい言葉ではある。葉が枯れ、落ちるのを見ると寂しくも思うが、しかし見方を変えれば、枯草は新たな息吹としての始めでもある。つまり、樹々を見ている私たちが感傷に浸っている間にも、自然はもう次の季節へと向かって準備を始めているのだ。この、枯葉を見て寂しく思うのか、次への準備と捉えるのか。自分は新しい段階への準備として捉えたいのである。葉が落ちる季節がなければ芽吹くときもない、また、厳しい冬がなければ花は咲くことも出来ないのだ。新しい葉を芽吹かせる、花を咲かせることができるように、確りと準備をしたいものである。ワイズとともに・・・。

## 「私とY's」

私がY'sの方を知るきっかけとなったのは、昨年の懇親会でした。まだ、リーダーになった日も浅く、右も左も分からなかった私に親身になって、YMCAやY'sのことについてたくさんお話ししてくださったのを覚えています。今年に入ってからは、桜フェスティバルやユースボランティア・リーダーズフォーラムなどでご一緒し、またそこでも多くのお話しをしてくださりました。特に、10月の懇親会の際には、発表を終えた私にわざわざ駆け寄って「発表良かったよ」と声を掛けてくださったり、ボランティアの

在り方について真剣にお話できたことがとても嬉しかったです。

これからも、YMCAや西東京センターのためにY'sのみなさんと一緒に活動できることをとても楽しみにしています。

バトンリーダー(藤岡恵) 大学2年生  
にこにこ(幼児グループ活動)所属リーダー  
キャンプネームの由来:バトントワリングをしていたから。



## 2017年11月例会報告

1. 日時：2017年11月8日 19:00～21:00
2. 場所：東京YMCA西東京コミュニティーセンター
3. 役割分担：司会：山口、受付：宮内、鈴木、ドライバー：野尻。
4. 出席（敬称及び役職省略）：11名  
麻生、伊佐、板村、出沼、江夏、小林、清水、鈴木、野尻、山口、山田
5. 議事他
  - (1) 12月9日の健康増進カフェのテーマは格差社会についてです。
  - (2) IBC訪日スケジュールのアイデア
    - 1、一緒に行事を行う。 宇都宮老人ホーム見学とか認知症カフェ等
    - 2、一緒に旅行する。 伊豆山電子健保保養所等 一泊9000円(1ヶ月前に申し込み)
  - (3) 「ワイズの在り方を考える」

今までワイズの現在の問題点から今後の方向性等話し合ってきて、又先日の第二回アンケート集計結果も踏まえた上で、宇都宮から山田公平様も駆けつけて下さって話し合う。YMCAとワイズの協働関係について、日本は60数カ国中とても良好との事。現在西東京センターも様々なイベントに良い協働関係が出来つつある現状である。しかし時代の流れの中で、YMCAもワイズも今地域のニーズに合った働きをしているのか？見直す時期にきているのではないのか？専門化しているYMCA、プロフェッショナルが大勢いるYMCA、プログラム化しているYMCAにワイズは入っていけない現実もある。そしてそれが本当に地域のニーズに適応しているのか？今後は地域の協力が期待出来るような、地域に必要なインフラになる事が必要であり、課題である。

山田さんのお話しでは、実際宇都宮でも一人親家庭が多くなってきた事もあり、貧困家庭の子供達が増加しているのが現実であるが、地域に子供食堂が増えつつあっても、本当にニーズのある子供達は来ない。そして行政が関わらなければならない子供達が100名位との事。勉強もみない、入浴もさせない、栄養のある食事もさせていない、ニグレト的な状態で遊び、勉強、食事、入浴の支援を行政が行っている現状。そこで栃木では、YMCA、ワイズ、ボランティア等地域全体で一緒に支えていく方向を模索中との事である。

国立近辺も独居の高齢者が増加していたり、子供達の居場所がなかったり、学習支援が必要な子供達が増えたり等地域のニーズは大きいと思われる。現在進行中の健康増進カフェも含めて、今後待っているのではなく、YMCAとワイズが協力して地域のニーズを探り、公的機関、企業、地域住民、個人、そして当の独居の高齢者や子供達にも広報され、届けたい人に広く提供出来るような活動を企画し「今」行動していかなければならないと全員で確認し合った。

さあ行動あるのみ！

(麻生由美子)

## 「ペタペタの会に参加して」

宮内友弥

11月3日西東京コミュニティーセンター主催の「ペタペタの会」に行ってきました。10時に西武線鷹の台駅に参加者15名が集合、小金井公園まで約10kmの玉川上水沿いを歩きました。途中、小平市の「ふれあい下水道館」に寄り、地下25メートルにある本物の下水道を見物。

その後は「小平市平櫛田中（ひらくし・でんちゅう）彫刻美術館」を見学。日本近代彫刻の巨匠・平櫛田中の旧宅で迫力ある作品を鑑賞しました。当日は秋晴れの天候に恵まれ、心地の良い川沿いの緑道をペタペタと歩き、小金井公園には13時頃到着しました。小金井公園内には、江戸から昭和に造られた数多くの建造物が復元された「江戸東京たてもの園」があり、当時の生活や歴史を感じながら、園内のうどん屋で昼食を摂り14時過ぎに解散しました。



## YMCA秋まつり

山口 直樹

午前中の激しい雨が嘘のように晴天になった11月23日(祝)、東京YMCA医療福祉専門学校で西東京YMCA秋まつりが開催された。YMCAをもっと地域に開かれたものにしたい、会員も含めて多くの方が気軽に参加できる集いにしたいとの願いで開催されたもので、全体の参加者は120名くらい。宣伝の効果もあり、地域の方々も結構来られていた印象であった。

午後1時半にスタート。中里主任主事の皆さん楽しんでくださいとのあいさつで始まり、つづいて「じんぺいソングショー」。子どもから大人まで一緒に歌を歌ったり、簡単な手遊び(実は結構難しい)など、素晴らしいオープニングで始まった。子供たちが遊ぶキッズコーナーやクラフト、わがクラブからは落書きコーナーを設置。武蔵野多摩クラブと八王子クラブはバザーコーナーを担当。予想を超えて献品が集まり、前日の準備は大慌て。当日も10時から会場づくりで無事に準備完了。急きょ大きな教室に会場を変更するなどバタバタ感があったが、それもうれしい悲鳴である。多摩みなみクラブは茶道体験コーナーとぼんぼこ農園(多摩みなみクラブ自慢の農園)でとれた新鮮野菜販売で好評を得ていた。西YMCAの活動の一つであるボイストレーニング体験も、参加した方からは大変好評で興味をもたれた様子であった。

企画からワイズと会員の青山さんも参加し、西東京センターとして一体感ある秋祭りであった。初めてのことでいろいろと試行錯誤はしたが、Yとワイズを地域に知らしめ、かかわりを持ち始める第一歩にはなったのではないかと感じる。秋の行事が目白押しの中、企画から準備まで大変であったと思うが、やり切れた充実感のある1日であった。来年への期待も参加者からも聞こえてきたこともあり、次年度へ準備を始めていきたいと思う。

## &lt;西東京YMCA便り&gt;

## ▼11月のプログラム報告

11/3	ペタペタの会 ~玉川上水沿いを歩く~	玉川上水	15名
11/5	「にこにこ」11月例会	府中の森公園	6名
	「ロビンソン」11月例会	平和の森フィールドアスレチック	20名
11/12	「あおぞら・つばさの会」11月例会	バスハイク「ひたち海浜公園」	14名
	「Smile 中高生」11月例会	秋葉原探検	10名
11/19	「シャベルズ・いずみの会」11月	昭和記念公園(BBQ)	17名
11/23	YMCA秋祭り	東京YMCA医療福祉専門学校	63組
	「TeenS」11月例会	YMCA秋祭り参加	4名
11/26	「Smile 小学生」11月例会	狭山緑地公園アスレチック	4名

## ▼12月の主な予定

12/3	ファミリークリスマス		
	幼児野外活動「にこにこ」12月例会		
	小学生野外活動「ロビンソン」12月例会		
	中高生グループ活動「TeenS」12月例会		
12/9	0422クリスマス会		
12/22~24	わんぱくキッズ	対象：年 中~小学生	引率：廣瀬
12/26~30	シーハイルキャンプ	対象：小学生~高校生	引率：廣瀬・中里
	オール東京ユーススキーキャンプ	対象：中学生・高校生	引率：出沼

\*西東京センター冬季休暇12/22(金)~1/3(水)

## 12月からの予定

12月	2月
・3日(日) ファミリークリスマス	・10日(土) 評議会(甲府)
・9日(土) 第二回健康増進カフェ	・14日(水) 第一例会
・9日(土) 忘年会	・28日(水) 第二例会
(17:00~ 塚田農場)	
・20日(水) 第二例会	3月
1月	・3、4日 次期会長研修会(東山荘)
・13日(土) 在京新年会	・14日(水) 第一例会
・24日(水) 第二例会	・28日(水) 第二例会